

TOPICS

## マイクロマシン欧州セミナー開催される

2001年6月16日から24日にかけて、日本貿易振興会（JETRO）業界交流ミッションの一環として、フィンランド（ヘルシンキ）、ギリシャ（アテネ）の2ヶ国で、現地の関連団体および研究機関と共同でセミナーを開催しました。これは、日本からの技術情報発信とともに、ヨーロッパの関連団体および専門家との交流を目的としたものです。セミナーの詳細は以下の通りです。

< 日本からの講演者と講演題目 >

氏名	所属	講演題目
平野 隆之	マイクロマシンセンター	The Future Prospects of Micromachine
小川 治 男	オリンパス光学工業（株）	Micro-assembly System
安宅 龍 明 (フィンランド)	セイコーインスツルメンツ（株）	The Experimental Microfactory System in Japanese National R&D Project
川北晋一郎	（株）デンソー	Development of Autonomous Mobile Microrobot
武田 宗 久	三菱電機（株）	Multiple Distributed Micromachine System
柿 本 正 也	マイクロマシンセンター/ 住友電気工業（株）	Applications of Deep X-ray Lithography

1. Japanese-Finish Summit Seminar

ヘルシンキでのセミナーは6月18日に開催されました。このセミナーは、フィンランド科学技術庁（TEKES）のプログラムPRESTOの一環として行われたもので、会場には110名もの参加者が集まり盛大なものと

なりました。先方からはNokiaなどの民間企業や国立研究所であるVTTなどから5件の発表がありました。また、翌19日には、VTTと自動車センサーメーカーのVTI、Tampere工科大学などを訪問しました。

2. Greece - Japan Joint Workshop on Microsystems

6月21日には、ギリシャ国立研究所であるNCSR-Demokritosでセミナーを開催しました。50名程の参加があり、先方からは6件の発表がありました。翌22日には、IMEL (Institute of Microelectronics) とIMS (Institute of Material Science) を訪問しました。



ギリシャセミナー参加者とNCSR-Demokritosにて

### 第9回（平成13年度）マイクロマシン技術に関する研究助成 課題応募の締切り迫る

財団法人マイクロマシンセンターはマイクロマシンの基盤技術の確率とその普及を通じて、我が国の産業経済の発展及び国際社会への貢献を資するため、マイクロマシン技術に関する各種の調査及び研究、情報の収集及び提供、内外関係機関との交流及び協力や普及啓発事業を行っております。

本「研究助成」事業は、平成5年度から継続して実施しており、日頃マイクロマシン技術に関する基礎的な研究に取り組んでおられる大学の先生方の研究に対し助成を行い、マイクロマシン技術の一層の進展を図るとともに、産学交流をさらに促進することを目的と致しております。本年度も研究助成を行いますので、下記要領をご参照のうえ、ふるってご応募下さい。

記

1. 研究助成の対象

マイクロマシンの基盤技術、機能要素技術、システム化技術に関する基礎的研究。

2. 研究期間

テーマA：平成14年4月～平成15年3月31日までの1年間

テーマB：平成14年4月～平成16年3月31日までの2年間

3. 課題募集期間と課題決定及び助成金交付時期

募集期間：平成13年7月10日～10月31日（当日消印有効）

決定時期：平成14年3月中旬

助成金の交付：平成14年3月下旬

4. 応募方法

応募用紙を、下記財団法人マイクロマシンセンターへ、送付先を明記のうえ、Faxにて請求して下さい。

5. 応募資格

下記の学協会等に所属する大学教員（教授、助教授、講師及び助手）

インテリジェント材料フォーラム、（社）応用物理学会、（社）計測自動制御学会、（社）高分子学会、次世代センサ協議会、（社）精密工学会、（社）電気学会、（社）日本エム・イ・学会、（社）日本機械学会、日本人工臓器学会、日本生物物理学会、日本DDS学会、日本バイオマテリアル学会、（社）日本ロボット学会、（社）日本バ・ソナルコンピュータユ・ザ利用技術協会、マイクロマシン研究会、マイクロメカトロニクス研究会  
以上五十音順

6. その他

(1) 助成金総額：1,000万円程度

（一件につき、テーマAは200万円、テーマBは300万円を限度とする）

(2) 本事業は、産学交流の促進を目的の一つとしているため、助成の決定後、財団法人マイクロマシンセンターの賛助会員企業等との共同研究をお願いすることがあります。

(3) 問い合わせ先：財団法人マイクロマシンセンター 研究部（担当：程野）Email:hodono@mmc.or.jp

〒101-0048東京都千代田区神田司町2-2 新倉ビル5階

TEL：03-5294-7131

FAX：03-5294-7137

表紙のことは：マイクロマシン絵画コンテスト入賞作品：上から、ハムスターの生活にコンピューターかく命がやって来た、植物博士、毛穴に直撃！発毛剤直入マシン、ダイオキシン除去マシン

発行 財団法人マイクロマシンセンター

発行人 平野 隆之

〒101-0048 東京都千代田区神田司町2-2 新倉ビル5階

TEL.03-5294-7131 FAX.03-5294-7137

wwwホームページ：http://www.ijjnet.or.jp/MMC/